

ソリューション事業者紹介

会社名	山晴建設 株式会社	所在地	広島県福山市春日町2丁目5-29
	 暮らしに、正直に。 山晴建設	ホームページ	https://sansei-34.co.jp
		メールアドレス	sansei@sansei-34.co.jp
		電話番号	084-941-1414
		窓口担当者	神田 健太郎
提供ソリューション分類	<input type="checkbox"/> 照明、 <input type="checkbox"/> 空調、 <input type="checkbox"/> OA機器、 <input type="checkbox"/> コンプレッサ、 <input type="checkbox"/> 電動機・ポンプ・ファン、 <input type="checkbox"/> ボイラ、 <input type="checkbox"/> バーナー工業炉、 <input type="checkbox"/> チラー、 <input type="checkbox"/> 配電盤・変圧器、 <input type="checkbox"/> 排水処理設備、 <input type="checkbox"/> 業務用自動車、 <input type="checkbox"/> 再エネ、 <input type="checkbox"/> EMS・管理ツール等、 <input checked="" type="checkbox"/> その他（遮熱改修）		
サービス内容	<ul style="list-style-type: none">工場・倉庫を中心に、労働環境の改善(暑熱対策)を目的とした、遮熱改修工事を行っています。屋根や外壁への遮熱対策により、夏場の室内温度の上昇を抑え、労働環境の改善を図ります。空調使用によるCO₂排出量削減を目的とした、遮熱改修工事を行っております。施工前後の効果を「見える化」するため、省エネシミュレーションを実施し、空調使用量比較・空調費比較・CO₂排出量比較を行うことで、遮熱改修による具体的な効果をご提案いたします。現場環境やご要望に応じた最適な改修プランをご提案し、持続可能な工場・倉庫運営をサポートいたします。		

ソリューション紹介

超薄型 Reflectix
遮熱材 リフレクティックス

省エネ率 63%
熱反射率 99%
遮熱で 20°C DOWN

【断熱材】を超える省エネ効果を持つ話題の【遮熱材】で節電と労働環境を改善

リフレクティックスは、アメリカのリフレクティックス社が開発した商品です。山晴建設株式会社は、リフレクティックスの日本国内における総輸入元である株式会社佐武より広島県特約代理店として提供を受け販売・施工をしています。

63%最大

夏は少しの冷房で涼しく、冬は少しの暖房で温かい省エネ環境をつくります！

職場環境の暑い、寒い作業効率低下の原因となり、光熱費の高騰とともに経営を圧迫する深刻な問題です。従来の断熱材とは異なる【遮熱材リフレクティックス】は店舗・工場・倉庫など、色々な場所の悩みと問題を解決します。

99%

輻射熱を99%反射、吸収わずか1% 宇宙産業の技術を応用した特許商品

太陽による輻射熱を99%反射し室内への放射を防ぎ、室内の暖房や冷気の放出も防ぐ。【リフレクティックス】は宇宙産業の技術から生まれた理想の遮熱材です。夏は熱を反射し冷気を逃さない、冬は冷気を反射し暖気を逃しません。

20°C

快適な労働環境づくりで生産性アップ しかも光熱費はダウンで利益増に貢献

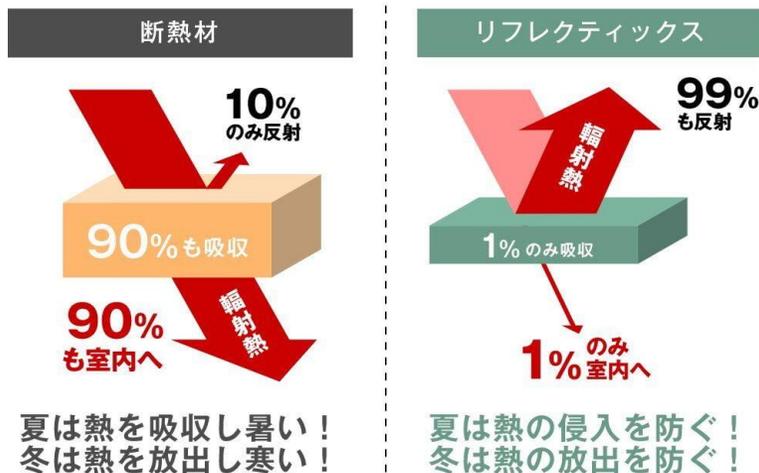
暑さ指数(WBGT)に対応した労働環境作りなど工場や倉庫の熱中症対策は、企業にとって早急な課題です。室内への輻射熱の侵入を防ぐ【リフレクティックス】は、工場や倉庫内の労働環境や品質管理上の問題を劇的に改善します。

工場 倉庫 店舗 事務所の

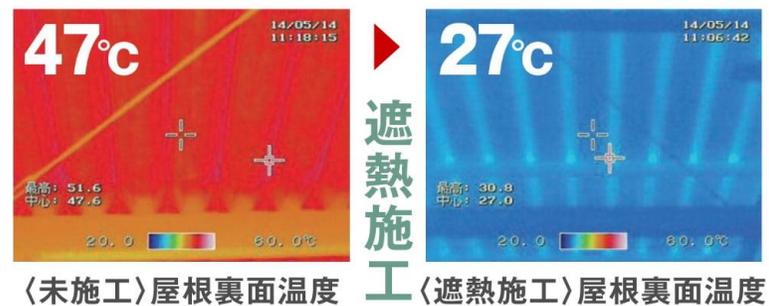
冷暖房費 **63%** 最大
大幅カット!

新築に！改築にも！
学校や商業施設などにも！

断熱材とリフレクティックスの違い



夏場の屋根温度を最大 **20°C DOWN**



しかも光熱費もダウン!

省エネシミュレーションのご紹介

山晴建設では、省エネシミュレーション(空調使用量比較・空調費比較・空調によるCO₂排出量比較)を行い、ご提案いたします。

遮熱工事をするによりどの程度、空調使用量の削減・空調費の削減・空調によるCO₂の排出量削減につながるか数値をご提示いたします。

建物の診断

建物の状況を調査させていただきます。外壁の状態、使用材料、空調設備の容量、各種設備など熱に関係する要因をチェックします。

計算によるシミュレーション

独自に研究を進めた計算方法により、精度の高い数値を提供します。

削減量の提示

シミュレーションの結果をまとめ、お客様へお伝えします。年間の空調費の削減量・削減率を夏季・冬期に分けてお伝えします。削減CO₂などの付帯情報も提供します。

case1. A社 事務所

- 年間空調使用量比較(合計)

約**34%削減**

	空調使用量 (kWh)	削減量 (kWh)
現状	140,729	—
遮熱施工	93,001	47,791

- 年間空調費比較(合計)

約**44%削減**

	空調費 (円)	削減額 (円)
現状	9,061,855	—
遮熱施工	5,099,634	3,962,221

- 空調による年間CO₂排出量比較(合計)

約**34%削減**

	排出量 (t)	削減量 (t)
現状	66	—
遮熱施工	44	22

case2. B社 工場

- 年間空調使用量比較(合計)

約**68%削減**

	空調使用量 (kWh)	削減量 (kWh)
現状	77,034	—
遮熱施工	24,805	52,229

- 年間空調費比較(合計)

約**68%削減**

	空調費 (円)	削減額 (円)
現状	4,058,767	—
遮熱施工	1,291,841	2,766,926

- 空調による年間CO₂排出量比較(合計)

約**68%削減**

	排出量 (kg)	削減量 (kg)
現状	28,349	—
遮熱施工	9,128	19,220

case3. C社 倉庫

- 年間空調使用量比較(合計)

約**44%削減**

	空調使用量 (kWh)	削減量 (kWh)
断熱施工	116,446	—
遮熱施工	65,318	51,127

- 年間空調費比較(合計)

約**45%削減**

	空調費 (円)	削減額 (円)
断熱施工	2,578,857	—
遮熱施工	1,416,236	1,162,621

- 空調による年間CO₂排出量比較(合計)

約**44%削減**

	排出量 (kg)	削減量 (kg)
断熱施工	54,613	—
遮熱施工	30,634	23,979

施工事例

坂本デニム株式会社様

従業員様の労働環境改善(暑熱対策)の為屋根遮熱工事

事業概要

企業名	坂本デニム株式会社
所在地	広島県福山市
創立	明治25年(1892年)
事業内容	デニム用経系のインディゴ連続染色及びカラー染色加工原反販売他

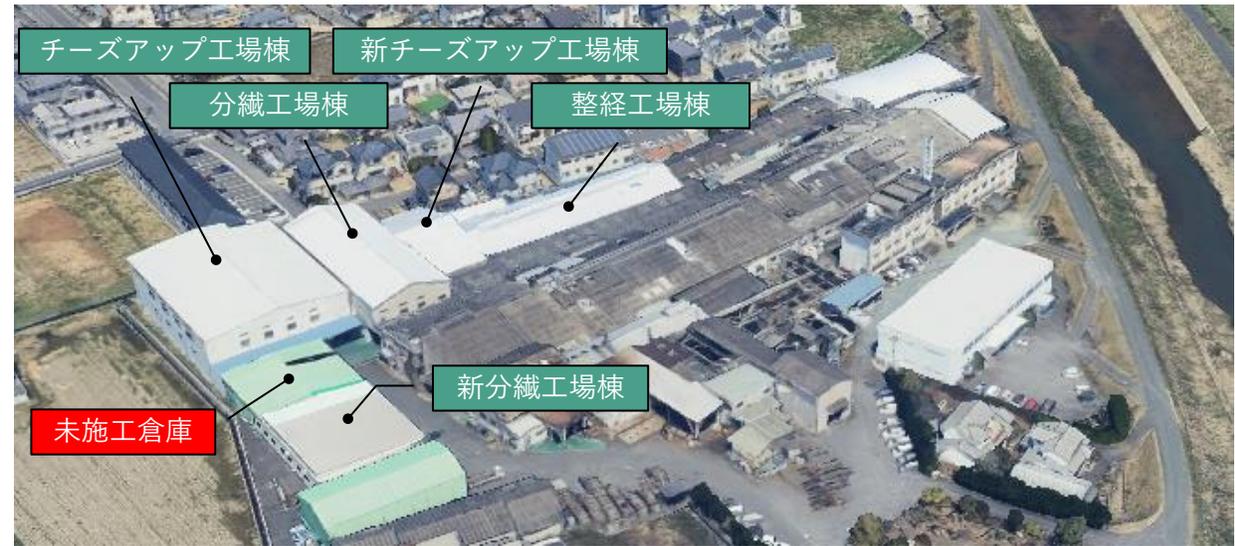
施工規模

施工面積	新分織工場棟(1期工事)	: 357.0(m ²)
	チーズアップ工場棟(2期工事)	: 1,154.0(m ²)
	分織工場棟(2期工事)	: 709.0(m ²)
	新チーズアップ工場棟(3期工事)	: 403.0(m ²)
	整経工場棟(4期工事)	: 1,242.5(m ²)

ご採用いただいた理由

2022年、新分織工場棟において夏場に空調が十分に効かないとのご相談をいただきました。現地確認の結果、空調設備自体に不具合は認められなかったため、建物側からの暑さ対策として遮熱改修工事をご提案し、ご採用いただきました。遮熱カバー工法の施工により空調効率が大きく改善し、快適性の向上をご実感いただいた結果、大変高い評価を頂戴しました。その後、2023年にはチーズアップ工場棟および分織工場棟の2棟を同時に施工させていただきました。1期・2期工事ともにご満足いただき、さらに2024年には新チーズアップ工場棟、2025年には整経工場棟と、段階的に遮熱改修工事をご依頼いただきました。

坂本デニム株式会社様の遮熱工事による効果(整経工場棟)



2025年8月整経工場棟 一日の最高温度推移グラフ(空調設備無し)

